

口 夕 親 睦 活 動 月 間

2007 年

6 月 5 日 9 6 5 例会

本日の行事

『会員卓話』 細川仁司君、後藤高一君、尾澤隆君

点鐘 12:30pm

担当：会員選考委員会

例 会

1. 点鐘
2. 国歌斉唱「君が代」
3. ロータリーソング「奉仕の理想」
4. 四つのテスト「職業奉仕委員会」
5. ビジター紹介
6. 会長挨拶
7. 幹事報告
8. 出席報告
9. ニコニコBOX及び米山記念奨学会、ロータリー財団報告
10. 委員会報告
11. 本日の行事 会員卓話
12. 点鐘

おしらせ

文書受信のご案内

- [ロータリーの友事務所]「友」インターネット速報 286
[ガバナーエレクト事務所] ...次年度月信購読部数について・07-08 地区プログラム送付の件
[地区インターアクト委員長 内ヶ嶋光博] 06-07 年度最終委員会開催のご案内 6/16(土)
「下伊那農業高等学校」 奉仕活動助成金の交付について
[飯田下伊那地区献血推進協議会] 総会及び研修会開催について(通知)
「飯田地区剣道連盟」 平成19年度第86回飯田地区春季剣道大会について

例会変更のご案内は後ページ

平成19年6月の飯田東RCの例会案内

- | | | | | | | |
|----|------|-----|------------|------------|------|--------------|
| 1. | 6/12 | 966 | 夜間例会 | クラブアッセンブリー | 会員慶祝 | 担当 = 会長、幹事 |
| 2. | 6/19 | 967 | クラブアッセンブリー | | | 担当 = 会長、幹事 |
| 3. | 6/26 | 968 | (夜間)最終例会 | 会員慶祝 | | 担当 = 親睦活動委員会 |

- 本日の Menu -

生姜焼井・サラダ・果物(パイン・スィカ)・焼き魚・漬物・味噌汁

前例会記録 - No. 964 - 5月29日(第5火曜)

会長挨拶

いよいよ本年度も残すところ一ヶ月となりました。
残り期間よろしくお願ひいたします。

日本記念日協会カレンダーで、きょうは【こんにやくの日】。

日本の伝統食品のこんにやくをPRする日で日本こんにやく協会が制定、5と29。前例会は早朝例会でしたので記念日カレンダーは本日になりました。

先週一週間の記念日は・22日=ガールスカウトの日=1947(昭和22)年、ガールスカウト運動の再興を目指し準備委員会が発足したのを記念してガールスカウト日本連盟が制定・23日=KISSデー=日本映画で初のキスシーンが登場する「はたちの青春」が封切られたのが1946(昭和21)年のこの日・24日=ゴルフ場記念日=日本初のゴルフ場「神戸ゴルフ倶楽部」がオープンしたのが1903(明治36)年のこの日・25日=広辞苑記念日=1955(昭和30)年、岩波書店発行の「広辞苑」の初版が出版された、7年の歳月を経て完成した初版には20万語が収録された、今はどのくらい収録されているのかは知りません・26日=東名高速全通記念日=1969(昭和44)年、東名高速道路が全長346km全線開通・27日=百人一首の日=1235(嘉禎1)年、藤原定家の撰による「百人一首」がまとまるとされる、百首のうち恋をテーマにしたものが43首もある・28日=ゴルフ記念日=1927(昭和2)年、第一回の日本オープンゴルフ選手権が開催、これがゴルフブームの出発点ともいえることからスポーツ用品メーカーが制定、4日前の24日のゴルフ場記念日と記念日が続くのも面白いですね。

向こう一週間の記念日は・30日=消費者の日=1968(昭和43)年、消費者の利益を守る消費者保護基本法が公布、施行されたことから生まれた日、このカレンダーにはありませんが環境関連でゴミゼロでもあります・31日=世界禁煙デー=世界の人々の健康を守るために世界保健機構(WHO)が制定、世界中で禁煙についてのイベントなどが行われる、一、二年前にアメリカで肺ガンになったのは同じブランドのタバコを吸い続けたのが原因だとタバコメーカーが8千万\$だったか損害賠償を求められたのは余りにも高額過ぎるとの判決があったようなニュースがありました、日本ではピンとこない話しですね、8千万\$といえは94億円の余ですから・1日=チューインガムの日=古くから元日と6月1日は「歯固めの日」として固いものを食べて健康増進を図る風習があった、その願いを現在にもと日本チューインガム協会が制定・2日=路地の日=6と2で路地、路地の魅力を見直そうと路地の愛好家などによって制定・3日=ベビーデー=「母の日」と「父の日」の間の6月の第一日を赤ちゃんについての問題を考える日にと読売新聞社が提唱した日、少子化について考えるのに良い日かも・4日=ローメンの日=伊那市の商工会議所などが名物の「ローメン」を全国にアピールしようと制定、ローメンは蒸した麺を使うので6と4でこの日に制定、飯田の井は定着するのでしょうか、聞くところによると扱い店を限定しているようですがローメンみたいに広くオープンにしたほうが良いのでは？

パースデーフラワーカレンダーで、きょうは【ジャーマンアイリス】。

・ギリシャ神話の「虹の女神」アイリスはジュピターの使者で天界と地界を往復するために虹の橋を架けたのでした、アイリスはその美しい色合いから虹にちなんで名付けられたといわれています。

・花言葉=吉報、楽しい知らせ。

幹事報告 代理副幹事 片桐信親

1. 6月のロータリーレートは118円です。
2. 書き損じはがきとダメゼッタイ運動について報告がきております。当クラブははがき = 447枚、未使用切手 = 2,223円分、ダメゼッタイ運動については他のクラブは寄付をしていますが、当クラブは「薬物乱用防止街頭キャンペーン協力」と言うことで報告をしています。

出席報告

本日の例会				前々例会		
会員総数	出席計算数	欠席者	出席率	メイクアップ	欠席	訂正出席率
30	21	7	66.7%	2	0	100%

本日の欠席者 伊藤清文君、尾澤隆君、久保田和彦君、久保田光一君、小林糸子さん
久保田久次君、細川仁司君

[出席免除欠席者] 林隆夫、君古林克己君、宮澤宏君、石田一実君、松下英一君

【本日のビジター0名】

本日のニコニコBOXの合計は 13,000 円。累計 1,152,500 円です。

例会変更

ロータリー名	変更日	曜日	理由	メイク場所
飯田RC	6/6	水	夜間例会「全体協議会」	シルクホテル
松川RC	6/7	木	早朝例会	松川商工会館
飯田南RC	6/29	金	第2000回記念例会	マリエール飯田

ニコニコボックス

(飯田東RC)

佐々木寿夫君：倉澤敏恵さんの卓話を楽しみに。

佐々木治君：倉澤さんの卓話を楽しみに。

八幡宮でも原稿の依頼をしています。よろしくお願い致します。

宮嶋逸雄君：倉澤さんの卓話楽しみに。

矢澤さんお世話になりました。石川九楊さんのお話よかったですヨ。

竹村英二君：無人金、満額で落とししたが、そのお金を落とし只今金欠の病！

蒲祐正君：倉澤さんの卓話を楽しみに。

下田一則君：本日の卓話は都合で聞くことができません。倉澤さんも申し訳ありません。

後藤高一君：今日からスーツを夏物に変えました。

森澤勝志君：本日の卓話、倉澤敏恵会員のお話を楽しみにしています。

中田忠夫君：石川九楊さんに言われました。日本語は縦書きが正式と。

(中田さん、縦書きに出来ずにすみません...事務局)

昨夜は台湾土産のカラスミで飲みすぎ、又々午前様！

武居正憲君：ビールの美味しい季節になりました。昨日も、喉が渴いたので少々頂き、少しだけ幸せな気分になったところです。

ただし、午前様にはなっていません。

ロータリー財団ボックス

飯島正紀君：今迄財団BOXに入れてないので！！

下田一則君：少しでもお役にたてば。

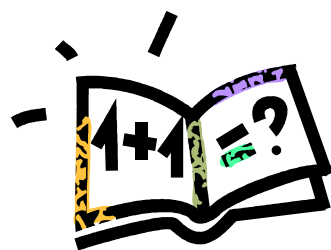
本日の行事『会員卓話』

倉澤敏恵さん テーマ「古き教室の風景」

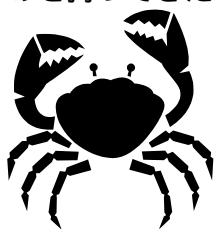
昭和三十一年四月、私は一年生五十名の担任になった。今日はその時の私の体験談をしたいと思う。そして、今の学校の状況との違いがどこにあるのかを一緒に考えてみたい。

当時は学令になった児童は皆等しく入学した。その中に、皆と一緒にほとんどの行動は出来たが、知能の面でかなり差のある「田中敏郎」と言う子がいた。入学に際して親心というものであろう。その子の親は田中の「田」の字だけは書けるようにしてきた。一学期の中頃になると、国語にもぼつぼつ漢字が出始める。木、日、月、土、火といった画数が少ないものからである。当時は字を書くと言うことには念を入れて教えた。筆順は特に。しかし彼はどんな字が出て来ても「田」以外の字を書かなかったのである。いや、書けなかったと言うのが本当だろう。

その頃算数も一桁のたし算が始まった。5 + 2、3 + 4といった計算である。ある日、黒板に五つ程計算式を書き、答えを指名して書いてもらうことにした。「ハイ！ハイ！」ほとんど手が上っている。その指名の中へ田中君を入れた時であった。6 + 1と言う式の答えを書くところへいつものように「田」と書いて席へ戻った。さて次は答え合わせである。三番目が田中君であった。「さあ、田中君は6 + 1にこういう答えを書いてくれましたが、合っていますか？」と私がこう言った時奇跡が起きた。「合っています！」と全員がそう言うてくれたのである。日頃、私が田中君をどう扱っているかで彼等は六歳にして友を救う心髄ができたのである。



さて、話は一変して、その頃は今の明の総合グランドー帯はほとんどが田畑であった。縦横に小川が流れ、まさにのどかな田園風景がそこにあった。『小川にはどんな生き物がいるでしょう』のテーマで午前中の三時間をすべて料理にして、明の小川へ向かった。「明日は川の生き物の勉強をします。必要なものを持ってきて下さいね」と前日言っておいたのでそれぞれ考えて持ってきた。面白いものである。八幡、代田のような商店街の子供は捕ったものを入れるバケツを大抵が用意してきた。清水、明、寺所、新井の天竜川に近いところの子供達は綱やせせりの捕まえるものを持ってきた。さあいよいよ開始である。「ドボン！」いきなり皆川へ入った。私も！その時である「だめだめ！」せせりを持った明のKさんが烈火の如く怒った。「皆川から上がれ！」と言うのである。「そんなことをしたら何も捕れないぞ！オレがこれから川をもんでやるで見とれ！」そう言うと彼は皆から15メートルほど下流へ行ってせせりを川巾一杯にかった。再び皆の前へ戻ると、川をもみはじめた。左右の草の茂みに足を入れて草の影にいる魚や虫を追い出すのである。足つきの妙に私は感心して見入ったのである。ドジョウ、カニ、ゲンゴロウ、アメンボウ、と雑多なものがせせりの中に入っていた。



「さあ！みんな持って行っていいぞ！」と土手に上げたせせりは、バケツ組にまかせるK君であった。とても教室で国語をつかかって読んでいる彼の姿とは重ならなかった自信に満ちてバケツ組がたじたじとなる力強さがあった。経験と言う力が物を言ったのである。

以上五十年も前の私の体験である。彼等は一年生、満六歳であるのに溢れるような豊かな感性を備えていた。今のいじめなどどこを探したってなかった。どこでこう崩れた日本になってしまったのだろう。遠慮しないで、年輩者が本気になって梃子を入れないと日本の国は崩れる一方と思うのであるが...